

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月8日

上場会社名 国際石油開発帝石株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1605 URL http://www.inpex.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北村 俊昭
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IRユニット (氏名) 細野 宗宏 (TEL) 03-5572-0233
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 平成29年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	447,922	15.0	185,827	34.6	195,415	47.8	30,152	91.7
29年3月期第2四半期	389,657	△31.3	138,072	△44.1	132,180	△48.9	15,727	△65.4

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 19,772百万円(-%) 29年3月期第2四半期 △169,535百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	20.65	—
29年3月期第2四半期	10.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	4,369,652	3,212,698	67.5
29年3月期	4,312,174	3,207,542	68.3

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期2,948,992百万円 29年3月期2,943,169百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
30年3月期	—	9.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。甲種類株式(非上場)の配当の状況については、別紙の「甲種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	877,000	0.3	341,000	1.4	367,000	9.9	52,000	12.6	35.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	1,462,323,600株	29年3月期	1,462,323,600株
30年3月期2Q	1,966,500株	29年3月期	1,966,500株
30年3月期2Q	1,460,357,100株	29年3月期2Q	1,460,357,186株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料4ページを参照してください。

(甲種類株式の配当の状況)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	3,600.00	—	3,600.00	7,200.00
30年3月期	—	3,600.00			
30年3月期(予想)			—	3,600.00	7,200.00

(注) 平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っておりますが、甲種類株式(非上場)につきましては、株式分割を実施致しておりません。これに伴い、甲種類株式の配当については、当該株式分割前の普通株式と同等になるよう、定款で定めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	12
3. 参考情報	13
(1) 生産、受注及び販売の状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間は販売単価が上昇したことにより、売上高は、前年同期比582億円、15.0%増の4,479億円となりました。このうち原油売上高は前年同期比550億円、20.0%増の3,309億円、天然ガス売上高は前年同期比28億円、2.6%増の1,108億円となりました。当第2四半期連結累計期間の販売数量は、原油が前年同期比2,440千バレル、4.1%減の57,530千バレルとなりました。天然ガスは、前年同期比14,487百万立方フィート、8.7%減の151,351百万立方フィートとなりました。このうち、海外天然ガスは、前年同期比18,969百万立方フィート、13.9%減の117,346百万立方フィートとなり、国内天然ガスは、前年同期比120百万立方メートル、15.2%増の911百万立方メートル、立方フィート換算では34,005百万立方フィートとなっております。販売価格は、海外原油売上の平均価格が1バレル当たり51.25米ドルとなり、前年同期比8.17米ドル、19.0%の上昇となりました。海外天然ガス売上の平均価格は千立方フィート当たり5.14米ドルとなり、前年同期比0.31米ドル、6.4%の上昇となりました。また、国内天然ガスの平均価格は立方メートル当たり45円64銭となり、前年同期比1円76銭、4.0%の上昇となっております。売上高の平均為替レートは1米ドル111円32銭となり、前年同期比4円84銭、4.5%の円安となりました。

売上高の増加額582億円を要因別に分析しますと、原油及び天然ガスの売上高に関し、販売数量の減少により172億円の減収、平均単価の上昇により580億円の増収、売上の平均為替レートが円安となったことにより171億円の増収、その他の売上高が3億円の増収となりました。

一方、売上原価は、ロイヤリティの増加等により、前年同期比120億円、5.7%増の2,221億円、探鉱費は前年同期比15億円、61.6%減の9億円、販売費及び一般管理費は前年同期比0億円、0.1%減の389億円となりました。以上の結果、営業利益は前年同期比477億円、34.6%増の1,858億円となりました。

営業外収益は前年同期比7億円、4.8%減の156億円となりました。営業外費用は為替差損の減少等により、前年同期比162億円、72.8%減の60億円となりました。この結果、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は前年同期比632億円、47.8%増の1,954億円となりました。

法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額の合計額は前年同期比541億円、50.4%増の1,615億円となり、四半期純利益は前年同期比91億円、36.8%増の338億円となりました。非支配株主に帰属する四半期純利益は36億円となり、以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比144億円、91.7%増の301億円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 日本

販売数量の増加及び油価・ガス価の上昇により、売上高は前年同期比79億円、18.7%増の505億円となり、営業利益は前年同期比61億円、102.6%増の121億円となりました。

② アジア・オセアニア

油価・ガス価の上昇及び為替が円安に推移したものの、販売数量が減少したことにより、売上高は前年同期比91億円、8.9%減の936億円となりましたが、営業利益は売上原価の減少等により、前年同期比77億円、44.3%増の253億円となりました。

③ ユーラシア(欧州・NIS諸国)

原油販売数量は減少したものの、油価の上昇及び為替が円安に推移したことにより、売上高は前年同期比46億円、15.2%増の353億円となり、営業利益は前年同期比29億円、53.4%増の83億円となりました。

④ 中東・アフリカ

油価の上昇及び為替が円安に推移したことにより、売上高は前年同期比532億円、25.5%増の2,622億円となり、営業利益は前年同期比305億円、25.7%増の1,493億円となりました。

⑤ 米州

原油販売数量は減少したものの、油価・ガス価の上昇及び為替が円安に推移したことにより、売上高は前年同期比15億円、34.4%増の61億円となり、営業損失は前年同期比27億円、52.2%減の25億円

となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当2四半期連結会計期間末における総資産は4兆3,696億円となり、前連結会計年度末の4兆3,121億円と比較して、574億円の増加となりました。流動資産は7,514億円で、現金及び預金の減少等により前連結会計年度末と比較して1,914億円の減少となりました。固定資産は3兆6,181億円で、有形固定資産及び投資その他の資産の増加等により前連結会計年度末と比較して2,489億円の増加となりました。

一方、負債は1兆1,569億円となり、前連結会計年度末の1兆1,046億円と比較して523億円の増加となりました。このうち流動負債は2,851億円で、前連結会計年度末比123億円の減少、固定負債は8,718億円で、前連結会計年度末比646億円の増加となりました。

純資産は3兆2,126億円となり、前連結会計年度末比51億円の増加となりました。このうち、株主資本は2兆5,738億円で、前連結会計年度末比170億円の増加となりました。その他の包括利益累計額は3,751億円で、前連結会計年度末比111億円の減少、非支配株主持分は2,637億円で、前連結会計年度末比6億円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首の3,167億円から当第2四半期中に減少した資金459億円を差し引いた2,708億円となりました。

当第2四半期連結累計期間における営業活動、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローの状況及びそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、前年同期比245億円増の1,411億円となりました。これは主に、販売単価の上昇により税金等調整前四半期純利益が増加したことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、前年同期比1,521億円増の2,283億円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出が増加したことによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は423億円（前年同期は264億円の支出）となりました。これは主に、長期借入れによる収入が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想については、平成30年3月期第2四半期連結累計期間の実績などを加味した結果、平成29年8月4日に公表の数値から下記のとおりの修正を行いました。

通期連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日） （単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想(A)	839,000	309,000	337,000	52,000
今回修正予想(B)	877,000	341,000	367,000	52,000
増減額(B-A)	38,000	32,000	30,000	-
増減率(%)	4.5	10.4	8.9	-

上記見通しは以下の前提により算出しております。

	前回発表予想		今回修正予想	
原油価格 (ブレント)	第1四半期実績	50.8ドル/バレル	上期(実績)	51.5ドル/バレル
	第2四半期以降	50.0ドル/バレル	下期	55.0ドル/バレル
	通期平均	50.2ドル/バレル	通期平均	53.3ドル/バレル
為替 (対米ドル)	第1四半期実績	111.1円/ドル	上期(実績)	111.1円/ドル
	第2四半期以降	110.0円/ドル	下期	110.0円/ドル
	通期平均	110.3円/ドル	通期平均	110.5円/ドル

なお、当社販売の原油価格は油種毎に価格が異なり、ブレントに比べ価格差があります。価格差は油の品質等により異なり、また、市況等により価格差も一定ではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	652,614	535,204
受取手形及び売掛金	72,364	80,475
有価証券	5,503	5,501
たな卸資産	30,720	35,131
生産物回収勘定	47,263	21,651
その他	158,958	105,160
貸倒引当金	△20,763	△21,857
生産物回収勘定引当金	△3,701	△9,793
流動資産合計	942,960	751,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	214,575	206,387
坑井（純額）	44,980	39,741
機械装置及び運搬具（純額）	120,713	117,097
土地	19,189	19,188
建設仮勘定	1,511,660	1,646,244
その他（純額）	17,478	17,038
有形固定資産合計	1,928,597	2,045,697
無形固定資産		
のれん	60,798	57,417
その他	460,455	441,935
無形固定資産合計	521,253	499,353
投資その他の資産		
投資有価証券	246,085	368,411
生産物回収勘定	611,937	591,110
その他	189,234	214,260
貸倒引当金	△8,282	△7,822
生産物回収勘定引当金	△116,842	△90,268
探鉱投資引当金	△2,769	△2,564
投資その他の資産合計	919,362	1,073,128
固定資産合計	3,369,213	3,618,179
資産合計	4,312,174	4,369,652

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,105	46,996
短期借入金	44,252	44,340
未払法人税等	45,219	44,194
事業損失引当金	2,920	2,934
探鉱事業引当金	4,478	4,281
役員賞与引当金	62	27
資産除去債務	4,301	3,260
その他	145,125	139,079
流動負債合計	297,465	285,115
固定負債		
長期借入金	643,432	704,513
特別修繕引当金	331	326
退職給付に係る負債	5,952	5,935
資産除去債務	104,845	109,172
その他	52,605	51,890
固定負債合計	807,166	871,838
負債合計	1,104,631	1,156,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	290,809	290,809
資本剰余金	676,273	676,273
利益剰余金	1,595,018	1,612,027
自己株式	△5,248	△5,248
株主資本合計	2,556,852	2,573,862
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,479	8,300
繰延ヘッジ損益	717	3,526
為替換算調整勘定	379,119	363,302
その他の包括利益累計額合計	386,316	375,129
非支配株主持分	264,372	263,706
純資産合計	3,207,542	3,212,698
負債純資産合計	4,312,174	4,369,652

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	389,657	447,922
売上原価	210,127	222,176
売上総利益	179,530	225,745
探鉱費	2,462	944
販売費及び一般管理費	38,994	38,973
営業利益	138,072	185,827
営業外収益		
受取利息	5,138	4,070
受取配当金	1,344	2,040
持分法による投資利益	—	2,110
生産物回収勘定引当金戻入益	—	2,789
為替差益	—	59
その他	9,965	4,583
営業外収益合計	16,448	15,653
営業外費用		
支払利息	2,403	3,200
持分法による投資損失	437	—
生産物回収勘定引当金繰入額	1,032	—
為替差損	17,168	—
その他	1,297	2,865
営業外費用合計	22,340	6,066
経常利益	132,180	195,415
税金等調整前四半期純利益	132,180	195,415
法人税、住民税及び事業税	118,223	156,464
法人税等調整額	△10,755	5,133
法人税等合計	107,467	161,598
四半期純利益	24,713	33,816
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,986	3,664
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,727	30,152

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	24,713	33,816
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,079	1,789
為替換算調整勘定	△190,213	△17,564
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,955	1,730
その他の包括利益合計	△194,249	△14,044
四半期包括利益	△169,535	19,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△166,015	18,965
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,519	806

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	132,180	195,415
減価償却費	43,289	45,448
のれん償却額	3,380	3,380
生産物回収勘定引当金の増減額(△は減少)	1,608	△2,748
探鉱事業引当金の増減額(△は減少)	△488	△148
その他の引当金の増減額(△は減少)	△2,214	356
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△31	15
受取利息及び受取配当金	△6,486	△6,110
支払利息	2,306	3,200
為替差損益(△は益)	16,915	△3,560
持分法による投資損益(△は益)	437	△2,110
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	37,249	34,987
生産物回収勘定(非資本支出)の増減額(△は増加)	△1,568	1,236
売上債権の増減額(△は増加)	△1,138	△10,738
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,536	△5,398
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,973	△4,093
その他	△1,933	20,935
小計	221,070	270,068
利息及び配当金の受取額	7,619	16,784
利息の支払額	△1,552	△1,952
法人税等の支払額	△110,485	△143,731
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,652	141,169
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△252,430	△260,435
定期預金の払戻による収入	418,759	333,933
有形固定資産の取得による支出	△143,198	△139,218
有形固定資産の売却による収入	3,326	65
無形固定資産の取得による支出	△11,997	△950
投資有価証券の取得による支出	△165	△126,308
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△24,321	△13,622
短期貸付金の増減額(△は増加)	△3,176	127
長期貸付けによる支出	△65,592	△23,542
長期貸付金の回収による収入	125	135
その他	2,460	1,480
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,212	△228,336

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△21	△40
長期借入れによる収入	50	77,612
長期借入金の返済による支出	△18,143	△19,506
非支配株主からの払込みによる収入	8,769	—
配当金の支払額	△13,142	△13,145
非支配株主への配当金の支払額	△3,939	△2,523
その他	△17	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△26,444	42,381
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,305	△1,199
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,689	△45,986
現金及び現金同等物の期首残高	53,813	316,790
現金及び現金同等物の四半期末残高	62,502	270,804

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
	日本	アジア・ オセアニア	ユーラシ ア(欧州・ NIS諸国)	中東・ アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	42,603	102,775	30,680	209,037	4,561	389,657	—	389,657
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	42,603	102,775	30,680	209,037	4,561	389,657	—	389,657
セグメント利益又は損失(△)	6,020	17,574	5,474	118,740	△5,360	142,448	△4,375	138,072

(注) 1 セグメント利益の調整額△4,375百万円は、セグメント間取引消去6百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4,381百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
	日本	アジア・ オセアニア	ユーラシ ア(欧州・ NIS諸国)	中東・ アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	50,570	93,633	35,342	262,245	6,130	447,922	—	447,922
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	50,570	93,633	35,342	262,245	6,130	447,922	—	447,922
セグメント利益又は損失(△)	12,197	25,356	8,397	149,305	△2,563	192,692	△6,865	185,827

(注) 1 セグメント利益の調整額△6,865百万円は、セグメント間取引消去8百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△6,873百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 参考情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

セグメントごとの生産実績は次のとおりであります。

セグメントの 名称	区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
日本	原油	0.6百万バレル (日量3.3千バレル)	0.7百万バレル (日量3.7千バレル)
	天然ガス	22.5十億CF (日量122.9百万CF)	26.9十億CF (日量146.9百万CF)
	小計	4.8百万BOE (日量26.4千BOE)	5.7百万BOE (日量31.3千BOE)
	ヨード	278.2t	266.1t
	発電	112.4百万kWh	105.4百万kWh
アジア・オセアニア	原油	7.1百万バレル (日量39.0千バレル)	4.8百万バレル (日量26.4千バレル)
	天然ガス	127.5十億CF (日量696.8百万CF)	91.2十億CF (日量498.2百万CF)
	小計	31.2百万BOE (日量170.3千BOE)	22.0百万BOE (日量120.2千BOE)
	発電	—	72.7百万kWh
ユーラシア (欧州・NIS諸国)	原油	5.2百万バレル (日量28.6千バレル)	7.4百万バレル (日量40.2千バレル)
	天然ガス	—	3.7十億CF (日量20.3百万CF)
	小計	5.2百万BOE (日量28.6千BOE)	8.0百万BOE (日量43.8千BOE)
中東・アフリカ	原油	49.4百万バレル (日量270.2千バレル)	47.6百万バレル (日量260.2千バレル)
米州	原油	1.4百万バレル (日量7.5千バレル)	1.1百万バレル (日量5.7千バレル)
	天然ガス	21.1十億CF (日量115.4百万CF)	19.7十億CF (日量107.8百万CF)
	小計	5.2百万BOE (日量28.3千BOE)	4.6百万BOE (日量25.0千BOE)
合計	原油	63.8百万バレル (日量348.6千バレル)	61.6百万バレル (日量336.3千バレル)
	天然ガス	171.1十億CF (日量935.2百万CF)	141.5十億CF (日量773.2百万CF)
	小計	95.8百万BOE (日量523.8千BOE)	87.9百万BOE (日量480.6千BOE)
	ヨード	278.2t	266.1t
	発電	112.4百万kWh	178.2百万kWh

- (注) 1 海外で生産されたLPGは原油に含みます。
 2 原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。
 3 上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。また、上記の生産量は連結子会社及び持分法適用関連会社の決算日にかかわらず、4月1日から9月30日の実績となっております。
 4 当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、前第2四半期連結累計期間は原油76.0百万バレル(日量415.1千バレル)、天然ガス213.8十億CF(日量1,168.5百万CF)、合計116.1百万BOE(日量634.3千BOE)、当第2四半期連結累計期間は原油71.7百万バレル(日量391.7千バレル)、天然ガス175.5十億CF(日量959.2百万CF)、合計104.5百万BOE(日量570.9千BOE)となります。
 5 BOE(Barrels of Oil Equivalent)原油換算量
 6 ヨードは、他社への委託精製によるものであります。
 7 数量は小数点第2位を四捨五入しております。

②受注実績

当社グループの販売実績のうち、受注高が占める割合は僅少であるため受注実績の記載は省略しております。

③販売実績

セグメントごとの販売実績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	
		販売量	売上高	販売量	売上高
日本	原油	415千バレル	2,112	470千バレル	2,825
	天然ガス (LPGを除く)	29,523百万CF	34,716	34,005百万CF	41,589
	LPG	2千バレル	10	2千バレル	11
	その他		5,764		6,144
	小計		42,603		50,570
アジア・オセアニア	原油	6,548千バレル	30,488	4,160千バレル	26,398
	天然ガス (LPGを除く)	118,646百万CF	68,673	92,664百万CF	64,696
	LPG	1,094千バレル	3,614	585千バレル	2,538
	小計		102,775		93,633
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	原油	6,260千バレル	30,680	5,981千バレル	34,731
	天然ガス (LPGを除く)	—	—	3,724百万CF	610
	小計		30,680		35,342
中東・アフリカ	原油	45,734千バレル	209,037	45,979千バレル	262,245
米州	原油	1,012千バレル	3,552	940千バレル	4,721
	天然ガス (LPGを除く)	17,668百万CF	1,008	20,957百万CF	1,408
	小計		4,561		6,130
合計	原油	59,970千バレル	275,870	57,530千バレル	330,923
	天然ガス (LPGを除く)	165,837百万CF	104,398	151,351百万CF	108,305
	LPG	1,096千バレル	3,624	587千バレル	2,549
	その他		5,764		6,144
	合計		389,657		447,922

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 決算日が12月31日の連結子会社につきまして、連結決算日で決算を行っている会社を除き、1月から6月の業績を第2四半期として連結しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。

3 販売量は、単位未満を四捨五入しております。